

人間ドックと脳ドックの受診費用を補助

申込期間 4月8日(月)~17日(水) 午前8時30分~午後5時
※郵送の場合、当日消印有効。

窓口の混雑解消のため、郵送やweb申込をご活用ください

■定員と対象者

区分	定員	申込条件
国保加入者	人間ドック	900人
	脳ドック	500人
後期高齢者医療制度加入者	人間ドック	300人
	脳ドック	150人

①4月末日時点で6カ月以上継続して国保に加入し、保険料を完納している人
②受診時に30歳以上75歳未満の人
③妊娠や入院していない人

①市から被保険者証の交付を受けている人
②後期高齢者医療保険料を完納している人
③入院していない人

※脳ドックは、前年度に市の脳ドック助成制度を利用した人は申込不可(人間ドックは申込可)。
※脳ドックに胃の検査はありません。
※定員を超えた場合は抽選で決定しますが、前年度に市の各ドック助成制度を利用していない人を優先します。
※抽選結果は4月下旬ごろに郵送にてお知らせしますが、健診内容は希望に沿えない場合があります。
※人間ドックや併用ドックを受診した人は、同年度の特定健康診査、後期高齢者健康診査を重ねての受診不可。

■受診できる医療機関

医療機関名	人間ドック	脳ドック	併用ドック	胃の検査法	
				カメラ	バリウム
京都第一赤十字病院	○		○	○	○
京都きづ川病院	○	○	○	○	○
蘇生会総合病院	○	○	○	○	○
大和健診センター	○	○	○	○	○
京都田辺中央病院	○	○	○	○	○
知音会御池クリニック(男性専用※1)	○	○	○	○	○
知音会御池クリニックレディースプラザ(女性専用)	○		○	○	○
知音会四条烏丸クリニック	○		○	○	○
京都工場保健会総合健診センター	○	○	○	○	○
京都工場保健会宇治健診クリニック	○			○	○
京都工場保健会山科健診クリニック	○			○	○
京都市立病院	○	○	○	○	○
美杉会健診センター(婦人科なし)	○			○	○
京都予防医学センター	○	○	○	○	○
くずは画像診断クリニック(婦人科なし)	○	○	○		○
京都岡本記念病院	○	○	○	○	○
創健会西村診療所	○		○	○	○
武田病院健診センター	○	○	○	○	○
宇治武田病院健診センター	○		○	○	○
医仁会武田総合病院健康管理センター	○			○	○
美杉会男山病院(婦人科なし)	○			○	○
関西医科大学くずは駅中健康・健診センター	○	○	○	○	○

※1 脳ドックのみの場合は、女性も受診可。
※併用ドックとは、人間ドックと脳ドックの両方をいいます(抽選結果により、どちらか一方の当選となる場合があります)。
※標準的な検査項目や費用等、詳細は市ホームページ(4月8日掲載予定)をご覧ください。

国民健康保険(国保)と後期高齢者医療制度の加入者を対象に、半日人間ドックおよび脳ドックの受診費用を補助します。

■受診期間
利用券到着後、令和7年3月31日(月)

■自己負担額
受診費用の3割相当額(金額は医療機関・性別・胃部検査方法により異なります。後期高齢者医療制度加入者の脳ドック以外の自己負担額は、受診費用から1万1000円を差し引いた額となります)

■申込方法
A〜Cのいずれかの方法で申込してください。
※電話による申込は不可。

A Web申込
次の該当するQRコード(4月8日以降アクセス可)を読み込み、申込してください。
国保加入者
後期高齢者医療制度加入者

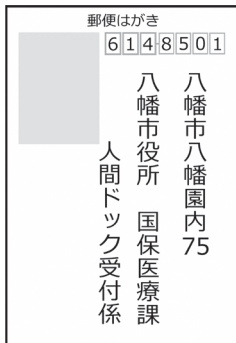


②氏名③電話番号④性別⑤生年月日⑥年齢⑦希望の医療機関⑧希望の健診内容(人間ドック・併用ドック・脳ドックのいずれか)⑨希望の胃の検査法(カメラ・バリウムのいずれか)⑩保健指導等の活用のため、受診結果の写しが医療機関から市に提出される旨の同意(「同意する」と記入)を明記の上、〒614-8501 市役所国保医療課 人間ドック受付係へ。

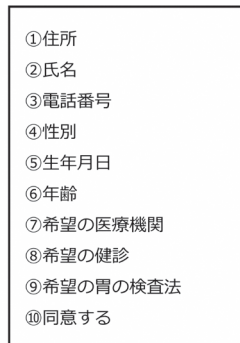
■窓口申込
保険証を持参して国保医療課へ。

■自己負担額(参考)

区分	国保	後期高齢
人間ドック	14,000円程度	36,000円程度
併用ドック	23,000円程度	46,000円程度
脳ドック	12,000円程度	12,000円程度



ハガキ表面



ハガキ裏面

国保医療課 (☎983-2962)

入院による傷病手当金を支給します

区分	給与所得者	個人事業主
支給対象期間	令和5年4月以降、病気やけがで入院し、労務に服することができなくなった日から起算して3日を経過した日から退院した日までの期間のうち、労務に就くことを予定していた期間	令和5年4月以降の入院日数が3日を超える月
支給額	(直近の連続した3カ月間の給与収入の合計額÷就労日数)×2/3×日数	1カ月あたり5万円

国保医療課国保年金係 (☎983-2962)

▶猫の避妊・去勢手術費用を助成

動物愛護の精神と動物の適正な飼養の啓発、および地域環境の保全を目的に、猫の避妊・去勢手術費用の一部を助成します。

対象 市に住民登録のある人が、市内で飼っている猫(保護した猫を含む) ※営利目的の場合を除く。

条件 市内の動物病院ほか別に定める動物病院(詳しくは環境業務課へお問い合わせください)で避妊・去勢手術をした場合

助成額 1匹5千円(先着240匹)
手続き 環境業務課または市内の動物病院にある交付申請書に必要事項を記入のうえ、次の①~④を持参し、手術後6カ月以内に環境業務課へ

- ①獣医師の手術実施証明書(交付申請書に証明する箇所あり)
- ②申請者の住所が分かるもの(運転免許証等)
- ③申請者の振込先の口座番号が分かるもの
- ④手術前の全身写真(交付申請書の裏面に貼付)

▶令和6年度 狂犬病予防注射 接種のお願い

飼い犬には年1回、狂犬病予防注射を受けさせることが法律で義務付けられています。接種はかかりつけの動物病院で受けてください。市内の動物病院で予防注射済票が交付できるのは、右の表の動物病院です(接種料金が異なる場合があります)。

なお、予防注射済票の交付を受けられない動物病院で予防注射を受けた場合は、病院で発行された狂犬病

■予防注射済票の交付を受けられる市内の動物病院

病院名	住所	電話番号
男山動物病院	男山泉13-21	982-7487
赤井動物病院	橋本向山1-4	972-2500
ベル動物病院	男山長沢14-3	982-8192
ふじもり動物総合病院	美濃山宮ノ背56-2	972-3234

予防注射済証を持参のうえ、環境業務課で手続きしてください(注射済票交付手数料550円)。

環境業務課 (☎983-2798)